

# 1. 基本調査項目 (学修状況、留学、満足度)

## 学修状況

学部学生の今年度春学期の学修状況を概観します。登録授業コマ数は、文系よりも理系で、低学年ほど多くなっています (図1)。もっとも多いのは理系1年で、ほぼ全員が「12コマ以上」を登録しています。これはそれぞれのカリキュラムを反映しています。

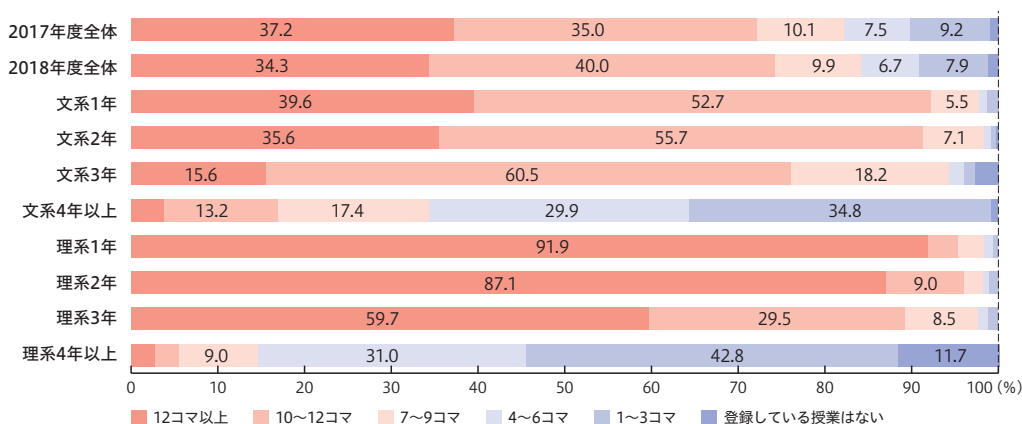


図1 文理・学年別にみた今年度春学期の登録授業コマ数 (週当たり)

予習・復習の時間数は、全体で「1時間未満」が44%、「1時間以上2時間未満」が33%と、総じて少ないようです。文系よりも理系で時間数の多い比率が高くなっています (図2)。また、その時間帯は「夜間 (18時~22時)」が43%、ついで「深夜 (22時~5時)」が35%と大半を占めています。「午後 (12時~18時)」の比率は、理系よりも文系で高い傾向があります (図3)。

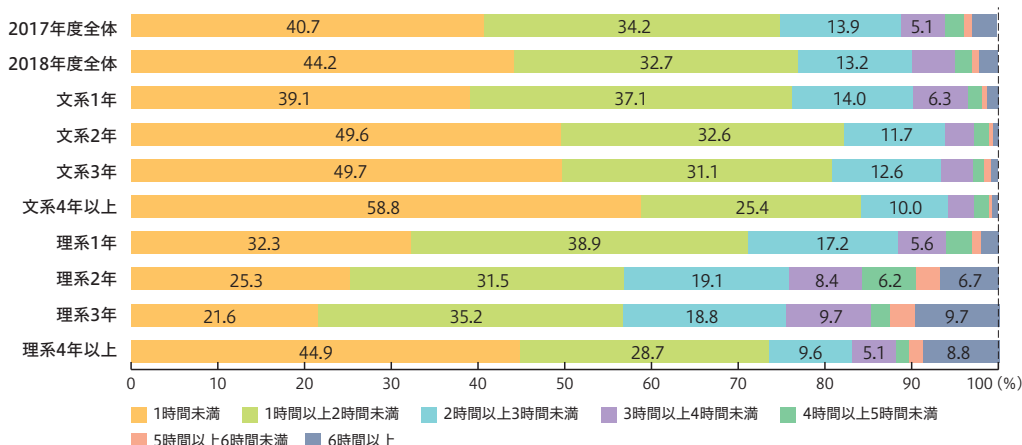


図2 文理・学年別にみた予習・復習の時間数

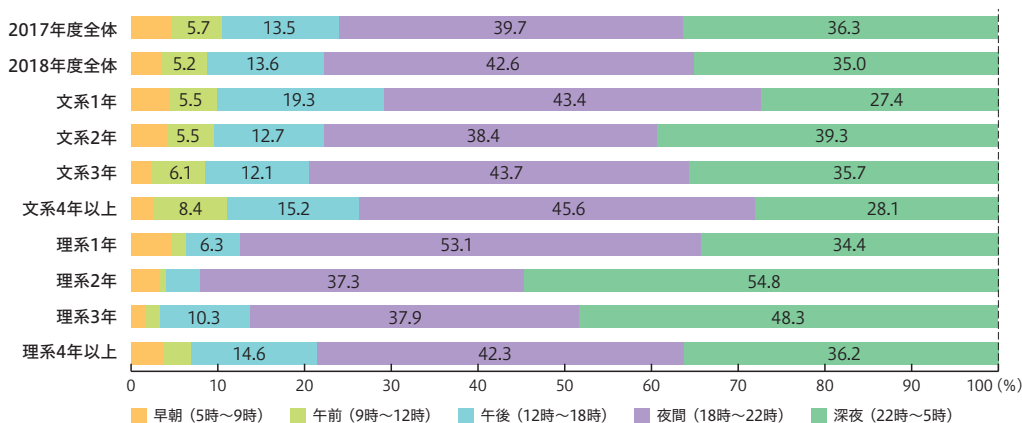


図3 文理・学年別にみた予習・復習の時間帯

## 留学経験と予定

留学経験は全体で17%と、2017年度よりも高くなっています(図4)。これは、2018年度調査では「留学した」に「留学予定を含む」点を明示したことを反映しています。理系よりも文系で高く、文系2年以上では20%を超えています。

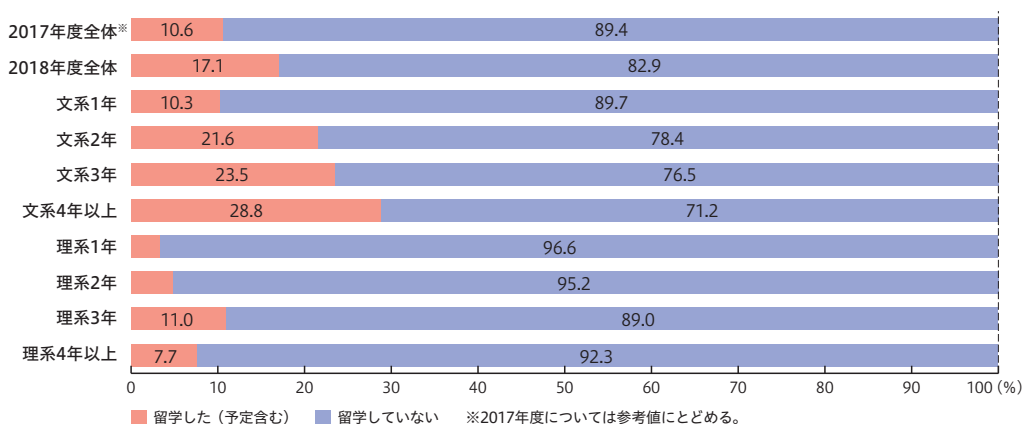


図4 文理・学年別にみたこれまでの留学経験(予定含む)

留学経験・予定者の留学期間は、経験・予定者の多い文系で見ると、「1カ月」と「1年」の比率が高くなっています(表1)。短期の留学と長期の留学とに分かれ、かつ両者を経験するケースもあります。この傾向は2017年度と同様です。

表1 文理・学年別にみた留学経験・予定者の留学期間(複数回答)

(%)

	N	1週間	1カ月	1クォーター	1セメスター (2クォーター)	1年 (2セメスター)	1年以上
2017年度全体	353	6.5	51.3	3.1	8.5	32.9	1.1
2018年度全体	515	7.9	40.1	3.1	7.9	44.2	2.8
文系1年	73	13.9	19.4	0.0	11.1	63.9	7.5
文系2年	134	6.1	42.0	4.6	6.1	45.8	0.8
文系3年	132	7.7	43.8	3.1	8.5	40.8	0.8
文系4年以上	133	6.0	37.6	4.5	8.3	45.9	3.0
理系1年	5	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0
理系2年	8	0.0	87.5	0.0	12.5	0.0	12.5
理系3年	19	10.5	63.2	0.0	5.3	10.5	10.5
理系4年以上	11	9.1	63.6	0.0	0.0	18.2	9.1

※留学経験・予定者515人のうち、「期間不明」7人を除く。 ※理系はNが小さいため参考値にとどめる。

## 現在の学部・学科の満足度

所属している学部・学科の満足度は、図5のように総じて高く、全体の40%が「満足している」、48%が「やや満足」しています。「満足している」比率は、理系よりも文系でかつ4年以上で高い傾向があります。文系4年以上で51%、理系4年以上で49%に達しています。

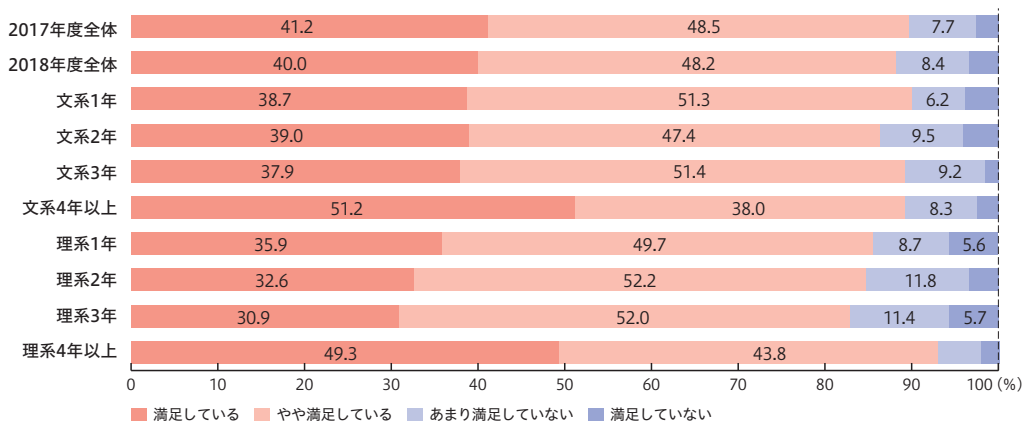


図5 文理・学年別にみた現在の学部・学科の満足度